

令和元年度 すこやかメールマガジン 第 673 号【好奇心をくすぐる】12 月 12 日配信

「様々な技術革新が持続可能な社会の実現を間もなく可能にします。リチウムイオン電池は、その中心的な役割を果たすでしょう」これは、2019 年 12 月 10 日、ノーベル化学賞を受賞した 吉野 彰 氏の記念講演でのメッセージです。

吉野さんは、携帯電話やパソコンなどで充電し繰り返し使える、リチウムイオン電池を開発したことが評価され、ノーベル化学賞を受賞しました。

リチウムイオン電池が、生活のあらゆるところで使われていることは、誰もが実感するところですが、その開発者が日本人であることを知り、私はとても誇らしく感じました。

いったい何が、吉野さんを偉大な科学者に導いたのか、ある記事が目にとまりました。

(以下 「毎日新聞」令和元年 1 月 2 日号 より部分抜粋・再編)

.....

吉野さんに化学への興味を持つきっかけをつくったのは、小学校 3・4 年の時に赴任して来た新任の女性の先生だったそうです。4 年生の時には先生からファラデーの『ロウソクの科学』を薦められ、夢中で何度も読んだのが、始まりだそうです。



また、吉野さんたちが遠足でキャンプ場に行った時のことです。飯ごう炊さんの準備で石を集める際、重い石を小川の水につけて運ぶと軽いことに気づいたのが吉野さんでした。それを先生が大いに褒め、「アルキメデスの原理よ」と教えてくださったのがとてもうれしかったそうです。

「子ども時代には、好奇心から自分の一生を決めるような局面が必ずあると思う。押しつけるのは絶対だめですが、くすぐるような刺激を与えれば一つのきっかけになる。「Jリーガーになりたい」とか何でもいいんだけど、好奇心をくすぐることが大事だと思う。何かに関心を持ったら、後は子どもがちゃんとやっていますよ」とも述べています。

そして、子どもたちへのメッセージとして「子どもの頃は、どんなものでもいいから好奇心をもってほしい。好奇心を持っていれば、得意になっていくからね」「面白いと思ったことは何でも追求してください」とエールを送っています。

.....

今回のメッセージは、子どもたちに伝えると同時に、「好奇心をくすぐる」ことで子どもの「やる気スイッチ」をいれる大人の働きかけが必要だということも伝えたかったのではないかと考えます。大人の皆さん、「好奇心をくすぐる」チャンスを探してみませんか。【Y】

○メルマガで取り上げて欲しい内容やご感想など、下記アドレスにお寄せいただければ嬉しく思います。（アドレス登録又は配信停止もこちらからどうぞ(^_^)

mailto:kosodatem@pref.iwate.jp

○メルマガのバックナンバーを当センターHPで閲覧することができます。

アドレスはこちら

「まなびネットいわて」（<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>）>「発行物・刊行物」

>すこやかメルマガ

これからも、どうぞよろしく申し上げます(^_^)/

【発行】

岩手県立生涯学習推進センター

025-0301 花巻市北湯口2-82-13

TEL 0198-27-4555

URL:<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/> 「まなびネットいわて」で検索